



川端康成 没後50周年



2022年4月で川端康成没後50周年となりました。県立図書館で所蔵する関連資料をご紹介します。

□川端康成(1899～1972)略歴 (参考:『日本国語大辞典 第3巻』(小学館 2001)、『日本大百科全書 6』(小学館 1985))

1899年、大阪府生まれ。家族を次々に亡くし、中学3年生で孤児になった。東京帝国大学在学中の1921年に石浜金作らと第6次『新思想』を創刊し、掲載した小説で菊池寛に認められる。この年、伊藤初代と婚約するが、1ヶ月後に彼女の心変わりりで破約になる。帝大を卒業後、横光利一らと『文芸時代』を創刊し、新感覚派文学運動を推進。一方、日本の伝統美を虚無的抒情的筆致で描いた。代表作は『伊豆の踊子』、『雪国』、『千羽鶴』、『古都』など。また批評家としても優れ、堀辰雄、北条民雄、岡本かの子、三島由紀夫などを世に出した。1955年頃に『伊豆の踊子』と『雪国』が英訳されたことをきっかけに国際的な作家となる。1968年、日本人初のノーベル文学賞を受賞。その後、ガス自殺を遂げる。

■ 著作

書名	出版者	請求記号	資料コード
★川端康成全集 全35巻+補巻2巻	新潮社	918/カ.1/3-1~37	
美しい日本の私	講談社	カ710/9/22598	2100560982
対訳竹取物語	講談社インターナショナル	913.31/12	1104191935
Snow country (『雪国』の英訳)	チャールズ・イー・タトル出版	913/KAWA	1106452848

■ 自伝・評伝

書名	編著者名	請求記号	資料コード
川端康成 十六歳の日記 少年 故園 (抄)	川端康成/著, 羽鳥徹哉/編	910.26/2967/15	1103754907
川端康成 美しい日本の私	大久保喬樹 /著	910.268/690	1104802861

■ 作品論・そのほか関連資料

網掛け

の資料は館内でご覧ください。

川端康成とともに	川端秀子/著	916/1219	1103736433
川端康成全作品研究事典	羽鳥徹哉/編	910.268/144	1104210933
魔界の住人川端康成 上下巻	森本穂/著	910.268/1505/1 910.268/1505/2	1105859407 1105859415
美と仏教と児童文学と 川端康成の世界	小林芳仁/著	910.26/1934	1101629986
川端康成・三島由紀夫往復書簡	川端康成/著, 三島由紀夫/著	915.6/197	1104149396
川端康成と伊藤初代	水原園博/著	910.268/1608	1105985236
川端康成詳細年譜	小谷野敦/編	910.268/1625	1105999336
★川端康成作品論集成 全8巻	羽鳥徹哉/監修	910.268/1373/1~8	

本リストの資料は、4階公開資料室の展示コーナー（「展4」）にあります。（★の資料の一部は書庫にあります。）

また、本リスト以外にも多数の資料があります。資料検索でお調べいただくか、職員にお尋ねください。